

12月度生涯研修

診療ガイドラインの重要性説く



講演する林氏＝12月8日、M&Dホール

(大阪大学大学院歯学研究科歯科保存学講座教授)を講師に52人が参加した。

講演内容は、1. 診療ガイドラインの重要性、2. 根面う蝕の非切削でのマネジメント、3. 究極の歯髄保護について解説した。

臨床学部は12月8日、「診療ガイドラインに沿った治療：根面う蝕のマネジメントと歯髄保護」をテーマに生涯研修講座をM&Dホールで開いた。林美加子氏

1. 診療ガイドラインの重要性、2. 根面う蝕の非切削でのマネジメント、3. 究極の歯髄保護について解説した。

講演内容は、1. 診療ガイドラインの重要性、2. 根面う蝕の非切削でのマネジメント、3. 究極の歯髄保護について解説した。

物価高騰対策支援で市町村に要望
重点支援地方交付金を活用した財政措置を

電力料金等の光熱水費や食料料費の高騰は、医療機関の診療機能の維持や経営に大きな影響を及ぼしています。新型コロナウイルス感染症への対応による経費増や、診療報酬のマイナス改定などで、地域医療を支える医療機関の経営基盤は脆弱です。地域の医療機関の日常診療が立ち行かなくなれば、患者や地域住民への医療

提供や、健康の確保にも影響が及びます。政府が11月に決定した「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」では「重点支援地方交付金のさらなる追加」を行う旨が盛り込まれました。

これを受けて、先般、厚生労働省から各都道府県と市町村に宛て、食料料費や光熱水費の高騰に

要望書 (要旨)

物価高騰や診療報酬のマイナス改定により医療機関の経営状況が悪化していることを受け、協会は大阪府下の市町村長宛てに重点支援地方交付金を活用した医療機関への財政措置の実施・拡充を求める要望書を提出した。府内で唯一、高槻市はすでに物価高騰対策支援金の交付を受けている。高槻市で開業する谷理事から支援金を受けてコメントを寄せもらった。要望書の要旨と併せて紹介する。

「重点支援地方交付金」を活用し、医療機関と歯科技工所を対象にした、食料料費の値上げや光熱水費の高騰などに対する財政措置を実施(または拡充)して下さい

谷理事からのコメント



高槻市の物価高騰支援金の案内がきてすぐ市町村にも同様の支援があるべきだ。

価高騰や診療報酬の低下などで、とくに歯科医療機関は大打撃を受けている。この支援金は気持ちの面でもすくなく支えになった。他の

メントについて述べた。クリニカルエスチョンのCQ1としてフッ化物配合歯磨剤と洗口剤、CQ2として高濃度フッ化物配合歯磨剤(50000ppm)、CQ3として38%フッ化ジアミン銀製剤

の応用について詳細に説明した。3は①VitalPulpTreatment(VPT)の分類と診断②歯髄診断③露髄の回避④露髄面の対応⑤最新の覆髄材の使用⑥フローアップと予後について

て講演し、根底には外傷、う蝕、修復処置に伴う障害から歯髄の生物活性と機能を守ることが重要であるとした。歯髄診断により、歯髄保存についてチェアサイドでの意思決定が重要であること

を解説した。このように診療ガイドラインとは、多くの論文から健康に関する重要な課題について、医療利用者と提供者の意思決定を支援するために、システムティックレビューによるエビデンス総体を評価し、益と害のバランスを勘定して、最適と考えられる推奨を提示する文章だといえる。その重要性を感じさせる講演であった。

(大阪市淀川区・林哲平)

審美的で機能的な義歯製作

大阪市南部地区は12月22日、大谷学先生(東大歯学部)を講師に「デンチャースペース義歯の勘所」部分床義歯への応用も」講演会を開催し、24人が参加した。よ

く噛めて、落ちずに、楽しく話せる義歯を作るのは我々臨床医にとって難しいことである。そこで今回は、講師の得意とするデンチャースペース義歯製作の臨床上の手順と

注意点について、症例を交えながらわかりやすく解説した。

まず治療の第1ステップである印象採得においては、印象材の量、質、水の温度等を考慮して静的な状態をうまく再現し、下顎の顎堤や上顎の頬側のふくらみ、切歯乳頭等、解剖学的要素を十分チェックする。口腔周

囲筋と舌との調和を求め、咬合平面、排列していく重要性を強調された。咬合床を通して、辺縁形態を再現しデンチャースペースを求めることにより、違和感のない義歯形態を作りあげていく必要性を説明した。義歯を装着して審美的にも機



講演する大谷氏＝12月22日、M&Dホール

能的にも改善し、生活リズムを改善した症例を示された。

最近のデジタル化の話題についても触れられ、スキナーの精度もよくなっていることが報告された。今後はデジタルとアナログが融合されていくと思われるが、日ごろからベーシックな理論に基づいてしっかり製作していく力量が必要であると話した。

(住之江区・吉田裕志)

確定申告個別相談会と対策書籍のご案内

確定申告 個別相談会

確定申告の個別相談会は申告前の事前チェックなどのアドバイスを提供する。必ずお電話でお申込みください。

日時 3月1日(土)～3月13日(木) 10時～17時(日曜日を除く) ①10時～12時 ②13時～15時 ③15時～17時 会場 協会仮事務所(大阪市浪速区幸町2丁目2-20 清光ビル403)

担当 協会医業税理士団・税理士 費用 原則2万円 ※1人2時間の事前予約制です。申込みは経税部まで。

今号に同封
保険医の
経営と税務

保団連版『保険医の経営と税務』2025年版ができました。 定価1,500円、B5判

大阪保険医会館

新会館建設特別会費のお願い

- 1名称：新会館建設特別会費
- 2目的：新会館建設のための資金の調達
- 3目標額：3千万円
- 4期間：2026年12月31日まで
- 5金額：1口5千円
- 6申込方法：協会(06-6568-7731)までご連絡ください。

- 7税務上の取り扱い：「新会館建設特別会費」として税務上の必要経費となります。 ※新会館建設特別会費は繰延資産に該当し、20万円未満(39口以下)のものは当該事業年度の経費となり、20万円以上(40口以上)のものは建設開始日より10年で償却する。 ※新会館建設特別会費は消費税の対象外(不課税)とする。

